



## 広報誌制作プロジェクト企画書

# 関係性を深め、“信頼”が積み上がり “選ばれる”広報誌をつくる

### 関係性の土台づくり

事業所の想いや支援方針、強みを言語化し、関係者に分かりやすく伝えます。

### 接触の仕組み化

定期的に届けることで、忘れられない関係づくり。「そういえば」と思い出してもらう接点をつくります。

### 信頼の積み上げ

実績・人・現場の様子を伝えることで、安心して任せられる会社として認識されます。



#### 安心して任せられる

顔や人柄が見えることで安心感を醸成



#### 共感される存在へ

大切にしている考え方が伝わる



#### 継続的に選ばれる関係へ

既存顧客・地域とのつながりを深める

## 制作スケジュール（初回・5週間～）

1

### Phase 1

設計・企画  
約1週間

- ・ヒアリング
- ・目的・ターゲット設定
- ・コンセプト設計
- 👉 「何のための広報誌か」の最重要工程

2

### Phase 2

構成・企画立案  
約1～2週間

- ・掲載内容の設計
- ・記事テーマの決定
- ・ラフ構成作成
- 👉 読まれる流れ・ストーリー設計

3

### Phase 3

制作・編集  
約1～2週間

- ・原稿作成
- ・デザイン制作
- ・写真・素材調整
- 👉 “伝わる形”に仕上げる工程

4

### Phase 4

納品・運用準備  
約1週間

- ・最終確認
- ・印刷・データ納品
- ・配布・活用方法の提案
- 👉 作って終わりではなく「活用」まで設計

※上記スケジュールは1回目のみとなります。2回目以降はフェーズ2・3・4の約1ヵ月となります。  
毎月・3ヶ月に1回など運用可能です。現場にルーティンとして定着するようサポートいたします。

- 🕒 広報誌は、単なるお知らせではありません。関わる人たちとの接触頻度を高めることで、会社の存在や想いを自然に思い出してもらえ、関係をつくります。  
その積み重ねが、「いざという時に選ばれる」「紹介や採用につながる」といった価値を生み出します。  
このプロジェクトでは、「何を載せるか」ではなく、「どう伝えるか」まで設計します。